

目指せ！お米マイスター

みどり 水土里豊かな妻里小学校

妻里小学校は学校のすぐ近くに大きな田んぼをお借りして、全校で米作りに取り組んでいます。地域の米作りインストラクターの皆さんに教えていただきながら、種もみまきから収穫祭までペア学年で取り組んでいるのが自慢です。



妻里小学校5年



4月 種もみまき



「みとらす」というもち米用の種もみを使用しました。すすめなどが、実を食べないことが名前の由来です。稲わらは神社や家の玄関用のお飾りに使われます。



だいじなお米を一生懸命守ります！

5月 かし作り



インストラクターさんに、昔ながらのかしの作り方を教わりました。



つながる

妻里の自然と共に
インストラクターさんと共に
仲間と共に

育つ

豊かな水・土・太陽
思いやりの心



実る

収穫の喜び
感謝の心

5月 田植え



元気に育つように
心を込めて
植えました。



ありがとうございます!!
米作りインストラクターさん

8月 青刈り

しめ縄飾り用の稲は
真夏に刈ります。



9月 稲刈り



そうかい感
稲のたい一
直面積

10月 脱穀・もみ乾燥



4月から育てたので、いつもよりもおいしく感じました。

収穫祭

1人で持ったきねは、とても重かったです。



1月 しめ飾りづくり



今年も幸せな1年になりますように。



まとめ ～ 感謝の心をつなぐ ～

米作り体験を通して、児童は様々なことを学びました。多くの人の協力により、長い時間をかけてお米が食べられるようになること、一粒のお米も無駄にしないで作業すること・食べることの大切さ、自然の恵みへの感謝と、妻里のよさを改めて実感しました。

